

くらしの危険 Number 376

電熱ウェアの異常発熱に注意



電熱ウェア とは

電熱ウェアとは、ジャケットやベスト、ブルゾンなどの衣服に、電熱線による発熱体を内蔵させた商品です。モバイルバッテリーなどを用い、衣服に内蔵された電熱線を発熱させることで、温くなる仕組みです。このほかにも、着脱可能な発熱体を衣服の専用ポケットに入れるタイプもあります。



こんな事故が起きています

事例 1

電熱ベストを使用していたら首元が焦げて穴が開いた。そのせいで他の衣服にも穴が開いた。

(受付年月：2022年1月、50歳代・女性)

事例 2

電熱ベストを着用したところ、やけどをした。背中に10円玉ほどの大きさの^{すいほう}水疱が3つできていた。

(受付年月：2021年2月、50歳代・男性)



独立行政法人
国民生活センター

National Consumer Affairs Center of Japan

🔍 電熱ウェアの発熱について調べました

市販されている電熱ウェア12銘柄を調査しました。

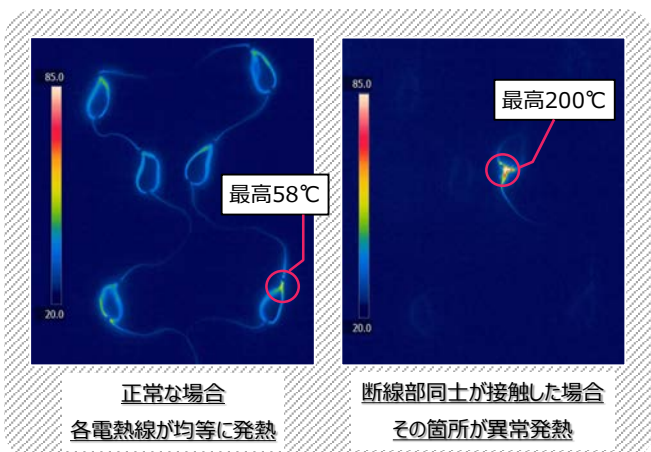
電熱ウェアの構造

▶ 商品によって使用されている部品の構成や形状に違いはありましたが、発熱の仕組みに目立った差異はみられませんでした。

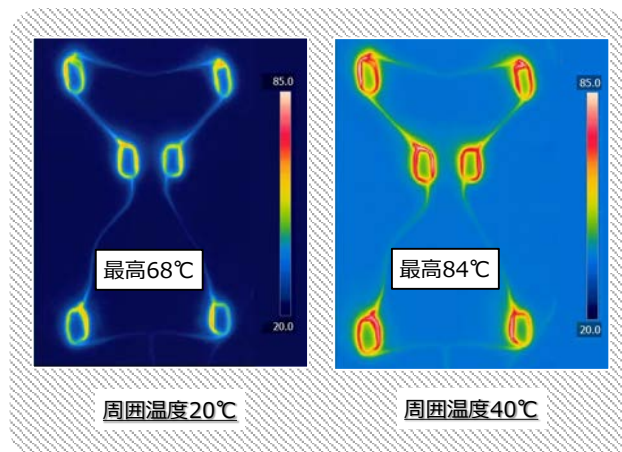


異常発熱の状況を再現

▶ 断線した電線同士が不安定に接触した状態で通電すると接触部分の温度が200℃まで上昇することがありました。



▶ 発熱体周囲の温度が高いと、発熱体の温度も高くなる傾向がみられました。



⚠️ 消費者へのアドバイス

- ✓ 電熱ウェアは衣服に暖房機能を持たせた電気製品です。電熱ウェア内部の電線等に負荷をかけないなど、**丁寧に扱い、異常を感じたらすぐに使用を中止**しましょう。
- ✓ 取扱説明書および本体の注意表示には、電線等に負荷をかけない、高温となる環境で使用しないなどの記載があります。よく読んで、理解してから使用しましょう。
- ✓ 製造元や販売元、型式や機能といった**仕様が明示された商品を購入**しましょう。

